左	五、五	六、一三	一九	東京市四谷區
左	五、二〇	六、二〇	一五	東京府龜戸町
左	六、一〇	左、二一	一〇	横浜市磯子區

南葛大衆政治学校	四〇	労仂者
横浜市従研究會	三二	労仂者
	一〇〇	労仂者

以上を要約すれば、左記集計を得る。

一、學校数　一七名
一、授業日数　一六七日
一、生徒数　約八三二名

尚吾党支部主催、或は労仂組合、農民組合等の主催になる研究会に動員された生徒数は報告なきため詳細を知り得ざるも相當数に昇るものと思はれる。

二、本部教育部は一月七日に教育部会を開催して一九三一年上半期の具体的教育斗争方針を決定して地方政治学校の連絡統一を積極化すると共に、

一、昭和五年度大会方針書の解説パンフレット。
二、府縣会選挙用パンフレット。
三、市町村会開争用パンフレット。

の作成を可決し、今日までに事業部と協力して

一、府縣会を大衆の手に！
二、市町村会と戦へ！

の二部を公刊するに至つてゐる。尚部長木村毅氏の海外出張を機に各國無産階級教育資料の蒐集を依頼し教育方針の発展を期してゐる。

（以上）

財務部報告

部長　高橋長太郎

昭和六年七月

昨年十二月四日より本年七月二日正午現在に至る期間の本部財政状態は次の如くである。

収支一覧表

収入之部

一、金貳千參百參拾四円八拾八錢也。

内	訳
党費収入	四六九円四〇
維持費及寄附金	一四六四三八
演説会収入	一九九三七

マークその他	収入総計
雑収入	五三円〇三
繰越金	一二二一
借入金	三一四九
	一〇五〇〇

支出之部

一、金貳千參百五拾壱円六拾四錢也

内	訳
通信費電報電話、	三五九円〇〇
交通費及旅費	一二二二七
消耗品費	一〇四六七
印刷物費	九六五〇
会場費	一二五五〇
機関紙補助費	三三四〇〇

	支出総計
合同委員会費	二三円〇〇
失反委員会費	三六一四
全農出張所補助費	五〇〇
宣傳部費	六三五〇
備品費	三一五〇
家賃	三八〇〇
雑費	九八四六